

十日町小学校だより

令和7年10月27日



No. 9

文責:校長

すばらしい発表をありがとう! ~城ケ丘ふれあいフェスティバル~

10月18日(土)、十日町小学校とふれあいの丘 支援学校による合同の学校行事「城ケ丘ふれあいフェ スティバル」が行われました。各学年の発表は、いずれ も練習の成果をいかんなく発揮したとてもすばらしいも のでした。発表をご覧になった皆様は、こどもが下校 後、ご家庭で賞賛の言葉を掛けてくださったものと思い ます。皆様の姿があることが、こどもにとって更なる励み となりました。お休みのところ、学校まで足を運んでいた だきありがとうございました。

私が感動したのは、発表で聴こえる歌声や音色、声掛けのすばらしさもさることながら、当日を迎えるまでにこどもが、自分の心を耕してきたからこそ伝わってくる、こども一人一人の心のメッセージです。なぜか。それは、発表を通して、こどもの言葉とメインとなる歌声、踊り・パフォーマンス、演奏がしっかりとリンクしていたからです。正直に申し上げて、私の心が大きく揺さぶられました。「校長生、涙が止まりませんでしたよ」と感想を教えてくださった方と全く同感でした。

このようなこどもの姿が見られた背景にあるものは、 まず第一にこども自身がこのフェスティバルに向けて取 り組んできた過程と、その過程での努力が挙げられま す。そして、フェスティバル当日まで、こどもを温かく見守



るご家庭の支えが 絶対にあったはず です。これなくして こどもの変容は考









えられません。最後に、こどもに寄り添うとともに、根気強く指導し続けた学級担任をはじめとした学校職員の存在もあったのだと添えさせてください。

私たちには、発表の時に見せた子どもの表情が何よりのご褒美であり、その姿を間近で見られることに喜びを感じています。学校にとってフェスティバルがゴールではありません。本当のゴールは、6年間の学びと体験を通して、一人の自立した人間へとステップアップすることなのです。そういう意味で、学校の教育活動は単発ではなく、つながっています。今後も、当校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。



第 61 回十日町市・中魚沼郡児童生徒科学研究発表会【優秀賞】



- 3年 「かんそうする場所のけんきゅう」
- 4年 「ストームグラスで天気予報パート 2」
- 6年 「神宮寺の杉の葉のごみ問題と存続を考える



【奨励賞】

- 3年 「実はべんりなせい電気 せい電気を使って文字を書こう!」
- 4年 「すぐにとけるのはどれだ?」
- 4年 「花が長持ちするのはどれ?」
- 5年 「松葉でサイダーを作ってみた」



【FMラジオ新潟賞】

2年 「棚田アート、作ってみた。」







日	曜	内容	日	曜	内容
1	土	十日町市制施行 20 周年記念式典	18	火	2 学期末個別懇談(~ⅠⅠ/2Ⅰ)
3	月	祝 文化の日	21	金	2 学期末全校漢字テスト
4	火	ほうかご寺子屋塾	22	土	6 学年親子レク
8	土	PTA 環境整備作業(8:30~10:00)	23	日	祝 勤労感謝の日
10	月	学校諸費振替日	24	月	振替休日
11	火	ころころりん、やまびこ班で遊ぼう、ほう	25	火	ころころりん、ほうかご寺子屋塾
		かご寺子屋塾			
13	木	職員研修のため全校 5 限下校、冬休	26	水	6年小中交流会(中学校授業参観、
		み学習課題展示(~11/28)			部活動見学) I 6:20 現地解散
15	土	4 学年親子レク、同懇親会	27	木	冬休み学習課題代金回収(~
					11/28)
16	日	郡市 P 連「はぐくむまちフォーラム	28	金	2 学期全校算数テスト
		2025」段十ろう 3:20~、家読の日			
17	月	家庭学習強調ウィーク(~11/23)			